

# おどくほ

題字 学校運営協議会委員 穂苺真里子様

1月号

令和6年1月9日

杉並区立荻窪小学校

TEL 3333-6628

[http://www.suginami-](http://www.suginami-school.ed.jp/ogikuboshou/)

[school.ed.jp/ogikuboshou/](http://www.suginami-school.ed.jp/ogikuboshou/)

## 地域を学ぶ・地域と学ぶ

校長 西脇 裕高

新しい年が明けました。辰年です。辰=竜は想像の生き物、まさに伝説、伝承も多くあります。かわいい話で、いつもこの時期に思い出す、こんな小噺があります。

エアコンも無かった時代のこと。ある暑い夏の日、ザーッとひとしきりの夕立ちで、ホッと涼しさを感じた時。ふと見ると道端に何やらうずくまっているものが。近所の方が助けて見ると、なんと辰です。「どうしたんだい？」「いやあ、雲の上に住む辰なんです、今、調子に乗って夕立ちを降らせて、勢いあまって落っこちちゃったんです。」「そりゃ大変だ。どうすんだい？」「雨雲が町内一巡りしたら、またこの辺りに来ますから、そしたら、上に戻ります。」「じゃ、それまで休んでいきな。」お茶や饅頭を出してあげると「お礼に、これからいつでも呼んでもらえれば、どこにでも雨を降らせますよ。」「そりゃありがたい。日照りには嬉しいし、この朝顔の鉢だけに降らせてもくれるかい？」「もちろん。」「水やりが助かるよ。でも、夏はいいけど、冬はお礼してもらえないねえ。」「いえ、その時は、息子の「こたつ」が暖めに参ります。」今は冬もエアコンでこたつはめずらしくなったかも知れませんが、お正月、田舎でこたつにミカンと、昔ながらの風情を味わった子もいるかも知れませんね。一日の中で、ホッとする時間も大切にしたいものです。

登竜門、昇竜といった勢いある勇ましさももつ辰=竜です。そんな登り調子にしたい新しい年、まとめの3学期、元気な子供たちの活躍が楽しみです。

先日、3年生が社会科「地域の安全を守る働き」の学習に取り組みました。そこで感じたのが、「地域を学ぶ・地域と学ぶ」大切さです。事件・事故から安全を守る働きとして、警察の働きや地域の方々の安全活動を調べました。日ごろからお世話になっている宮前駐在所の半田警察官と高井戸警察署の古澤スクールサポーター、そし



て、宮前三丁目町会の「宮三パトロール隊」の皆様にご協力をお願いしました。半田さんは、毎朝、通学路で子供の登校を

見守ってくれています。駐在所勤務で、地域と生活を共にする警察官です。古澤さんは、警察OBの警察スクールサポーターで、様々な安全教育の際に指導してくれています。「宮三パトロール隊」の皆様は、宮前三丁目町内を1年360日パトロールしてくれています。今回、子供たちは、安全について調べ活動を行い、生じた疑問を、直接、半田さんや古澤さんに教室に来てもらい、質問したりお話を聞いたりして、学びを深めました。地域の安全を守るためにごみ拾いをするという、「宮三パトロール隊」から聞いた情報については、こんな学びを深めることができました。始め、子供たちは「空き缶とか落ちていて、それが自動車にぶつかったりしたら危ないからじゃないかな」と考えました。しかし、ごみが落ちていない、きれいに管理されている町は、地域住人の意識が高く、連携がある町ということで、空き巣や不審者が近寄りにくいということ調べ、気付きました。それ以外にも様々な視点で調べた結果、地域のつながりを大切にすることは、何よりの安全への手立てであることを理解できました。あいさつすること、困った人を手助けする意識をもつこと等たくさん学びがありました。「地域安全マップ」づくりも、PTA、宮前三丁目町会のご協力のもと進めています。こうした学習を通して、登校時に半田さんに声をかける子が増え、夕方の宮三パトロール隊にあいさつする子がいるということです。地域の関係が疎遠になりがちな現代ですが、子供たちを見守り支えてくれている人々がいることに気付けた学習となりました。保護者の皆様、地域の皆様、引き続き子供たちを支え、助けていただきますよう、お願い申し上げます。

# ○令和5年度 校内研究○

研究主任

令和5年度は、一昨年度から引き続き「学ぶ子どもを育てる」という研究主題のもと、「対話的な学びの充実」を目指して授業改善を行っています。自分の考えをもち、それをもとに友達や様々な人と協力して課題解決に向かっていく子どもたちの姿を「対話的な学びの充実」とし、子どもたちが自ら課題を設定したり、友達と協働しながら問題を解決したりするにはどう工夫ができるか、様々なことを考えて授業づくりをしています。

今回の学校便りでは、各学年の研究授業での様子をお伝えします。校内研究を通して、普段の子どもたちの学びの充実につながるよう、教員も学びを深め、頑張っています。(1年生は1月に研究授業を行いますので、これまでの学習についてお知らせします。)

## 1年 国語科「ためきの糸車」

1年生では、小学校で「学ぶ」ための素地を作ること大切に、授業づくりをしています。教師と一緒に、学習のめあてや学び方を選んだり、学んだことを振り返ったりしています。まずは「安心」して「楽しく」学べるように、子ども同士で話す、学ぶということを大切にしています。

普段の授業では、子どもたち同士で話をする時間を多く取り入れ、友達と様々なことについて話す中で、学びに前向きになれるように声掛けをしています。



## 2年 国語科「どうぶつ園のじゅうい」

2年生は、「学ぶ子ども」を育てていく上での、基礎的な力(語彙・話し方・知識など)を養うことに重きを置いて日々の学習を進めています。また、「学ぶ子ども」を「自分の考えをもち、友達の考えと比べたり、つなげたりできる子ども」として研究をすすめました。今回の授業では、読んだ感想をもとに、一人一人が学習課題を立てました。

研究授業では、課題に対して一人で考えるのか、友達と考えるのか、先生と考えるのか、自分で学びの場を決め、解決していきました。子どもたち同士で考えることで、前向きに取り組める子が増えたように感じます。



## 3年 社会科「事件や事故から地いきの安全を守る」

「学ぶ子ども」を「問いをもち、友達と話し合い、自分の考えを広げ深めることができる子ども」として、子どもたちの疑問を大切に授業づくりを行っています。

研究授業では、身近な地域の安全について資料を読み取ったり、自分たちの経験をもとにして地域の安全について考えたりしました。また、宮前駐在所の半田さんやスクールサポーターの古澤さんとの出会いを通して、自分たちが周囲の人たちに守られて安全に暮らしていることに気づき、自分たちにも地域を安全にするためにできることがあるのではないかと考えました。



## 4年 総合的な学習の時間「エコスクールから環境を考えよう～ECO🌱GI2023～」

「学ぶ子ども」を、「自分たちで問いを立て、友達と話し合い、考えを再構築しながら解決することができる子ども」とし、授業改善を進めています。

研究授業では、学習課題について、まずはじっくりと自分で考え、それを友達と意見交流することで深めたり広げたりし、再度、自分の考えを練り直しました。

思考ツールを活用することで、自分の考えを上手に整理し、視点をもとに理由を考え伝え合っている姿が印象的でした。



## 5年 国語科「たずねびと」

対話的な学びを充実させるために、子どもたちの疑問を大切に問いを立て、子どもたち同士で話をする機会を多くしたり、自分に合った活動の場を選択したりして取り組む機会を多く設けています。

授業当日は、「一人で考える、まずは自分で考えてその後友達と一緒に考える、友達と意見を比べながら考える、先生に聞いて考える」等、自分に合った活動の場を選択して登場人物の心情について深めました。授業の最後には全体で共有し、自分の考えを広げている子どもたちの姿が見られました。



## 6年 国語科「メディアと人間社会 大切な人と深くつながるために」

6年生は、「学ぶ子ども」を「問いをもち、友達と話し合い、自分の考えを再構築しながら自分の生き方に生かすことのできる子ども」と捉え、授業を行っています。

研究授業では、特に対話的な学びに重点を置き、子どもたちが進んで話し合える環境を整えました。単元の前半は筆者の主張に対する考えを交流し、後半は「哲学対話」と称して正解のないテーマについて考えを交流しました。一つの物事を多面的・多角的に捉え話し合うことで、自分の考えに広がりや深まりをもたせることにつながりました。



## 2年生「生活科見学」

11月24日（金）に生活科見学として、多摩動物公園に行ってきました。

午前は、昆虫の生態について学んだり、生き物と触れ合ったりすることで、生き物への理解を深めました。

午後は、チームに分かれて、動物園の中を歩きました。事前に計画した見学ルートを通して動物を観察し、クイズを考えました。

学校では、見ることができない動物や、触ることができない生き物と触れ合うことができ、生き物への関心を高めたり、動物への理解を深めたりすることができました。



## さくら草まつり

担当

11月30日（木）にさくら草まつりを開催しました。「さくら草まつり」は3～6年生の各クラスがお店を出し、全校の子供たちが各お店に回り、異学年交流するものです。今年度は感染症対策の制限がない形で開催するというので、子供たちも張り切っていました。どの学級もどうしたら楽しんでもらえるか考え、工夫して、計画や準備を行いました。

当日は、下級生に対して分かりやすく説明したり、ゲームをクリアできるように手伝ってあげたりと相手に合わせて接する姿が多く見られました。教室に戻ってきた2年生も「いろんなゲームがあって楽しかった。」「店員さんが優しかった。」と嬉しそうに教えてくれました。子供たち一人一人の思い出に残る「さくら草まつり」になったと思います。



## スクールカウンセラーより

荻窪小学校相談室では、保護者の皆様からのご相談をお受けしています。学校やご家庭における気がかりなことについてお話をうかがい、解決に向けてお手伝いいたします。保護者の方のご希望があれば、校内や他機関とも連携いたします。電話でのご相談にも応じますので、お気軽に以下の電話番号へご連絡ください。相談室直通の電話は常時、留守番電話になっておりますので、連絡先をお知らせいただければ、スクールカウンセラーより折り返しご連絡を差し上げます。

開室日時は学校ホームページの「スクールカウンセラーだより」でご確認ください。

スクールカウンセラー 織田 孝裕

荻窪小学校相談室（直通電話）03（3333）8589

# 1月の行事予定

授業日数 17日

日	曜	朝	学校行事・児童会活動等	授業時数					
				1年	2年	3年	4年	5年	6年
7	日		冬季休業日終						
8	月		成人の日						
9	火	始業式 安全指導	始業式 B時程 4時間授業 12:15 下校完了 安全指導・荻小スタンダード確認日	4	4	4	4	4	4
10	水		B時程 5時間授業 3学期給食開始 計測(2・6年)	5	5	5	5	5	5
11	木	人権 メッセージ	計測(4・5年)	5	5	6	6	6	6
12	金	人権 メッセージ	計測(3年) 社会科見学(5年)	5	5	5	6	6	6
13	土								
14	日								
15	月	全校朝会	計測(1年)	5	5	6	6	6	6
16	火		B時程 5時間授業 校内書き初め展(26日まで) 個人面談①	5	5	5	5	5	5
17	水		B時程 5時間授業 穂苺先生「言葉のチカラ」(2年) 個人面談②	5	5	5	5	5	5
18	木		B時程 5時間授業 すまいる指導日(3学期始) 個人面談③	5	5	5	5	5	5
19	金		B時程 5時間授業 個人面談④	5	5	5	5	5	5
20	土	朝学習	学校公開日 土曜授業(通常時程) ※給食あり 4時間授業+クラブ(5校時) 1年 国語:言葉のチカラ(穂苺先生) 2年 生活:宮前公園自然観察(冬) 3年 総合:大宮前囃子体験 4年 総合:誕生学	4	4	4	5	5	5
21	日								
22	月		振替休業日						
23	火		B時程 5時間授業 個人面談⑤	5	5	5	5	5	5
24	水		B時程 委員会(6校時)	5	5	5	5	6	6
25	木	朝学習	すまいる指導日	5	5	6	6	6	6
26	金	児童集会	安全マップ(3年) 校内書き初め展(終)	5	5	5	6	6	6
27	土								
28	日								
29	月	朝学習		5	5	6	6	6	6
30	火	朝学習	なかよし班活動	5	6	6	6	6	6
31	水		B時程 4時間授業 研究授業(1-2のみ 5時間授業)	4	4	4	4	4	4

## 《主な行事》

### ◆校内書き初め展

16日(火)～26日(金)

書写の学習成果を展示いたします。ぜひ、子供たちの素敵な作品をご覧ください。

<場所>

各学年オープンスペース

<時間>

・各学年授業終了後～16:45まで

※土日は鑑賞できません。

1/20(土)は、授業日のため

16:45まで鑑賞可能となっています。

### ◆個人面談

16日(火)、17日(水)、18日(木)、  
19日(金)、23日(火)

個人面談を行います。お子さんの学校での様子や友達との関係等について、短い時間ですが充実したお話ができるようにしたいと思います。ご協力をお願いします。(希望の方のみです。)

### ◆赤十字募金活動

17日(水)、18日(木)、19日(金)

朝の時間に荻小ホール前で代表委員会が募金活動を行います。ご協力をお願いいたします。

### ◆学校公開

20日(土)

詳しくは、後日配布される手紙や学年便りをご覧ください。

◆予告なしの避難訓練を行います。